



主催/ 南越谷地区コミュニティ推進協議会
南越谷地区自治会連合会
南越谷地区センター・南越谷公民館

協力/ 越谷市消防署
越谷市(危機管理室・建築住宅課)
越谷・松伏水道企業団
南越谷小学校
越谷市社会福祉協議会
東彩ガス(株)、(株)エフエムこしがや



応急救護救急搬送訓練



トイレトレーラー



仕分け訓練



煙中体験



講評

第28回 南越谷地区総合防災訓練

3月12日(日)、午前9時、大規模地震が発生したことを想定して4年振りの防災訓練が行われました。まず自治会内の避難場所(南越谷小学校)に集合して午前10時より地区総合防災訓練が開催されました。参加人数の報告があり、合計710名の参加がありました。白井コミ協会の挨拶、福田市長、黄川田衆議院議員の挨拶があり、防災訓練の重要性が述べられました。



初期消火(消火器)訓練



オンライン防災訓練



震度体験



展示

3月12日(日)、午前9時、大規模地震が発生したことを想定して4年振りの防災訓練が行われました。まず自治会内の避難場所(南越谷小学校)に集合して午前10時より地区総合防災訓練が開催されました。参加人数の報告があり、合計710名の参加がありました。白井コミ協会の挨拶、福田市長、黄川田衆議院議員の挨拶があり、防災訓練の重要性が述べられました。



白井コミ協会
あいさつ



福田市長
あいさつ



シェイクアウト訓練



エフエムこしがや



震度体験

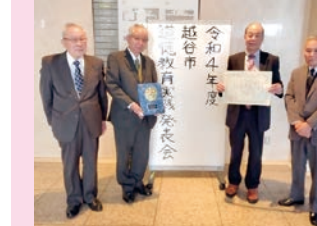


展示

「やさしさ賞」受賞

2月15日(水)、越谷市中央市民会館において、越谷市道徳教育振興会議主催の「令和4年度越谷市道徳教育実践発表会」が行われ、南越谷地区安全安心まちづくり推進協議会が「やさしさ賞」を受賞し、賞状と盾が授与されました。

同協議会は、南越谷地区自治会連合会が主体となり、20団体で組織され、平成14年から毎月第4金曜日19時から南越谷地区を徒歩でパトロールを行っており、長年にわたる積極的な地域



安全活動が認められ受賞となりました。代表の岩男会長は「防犯抑止活動には終わりが無いと言われたいです。これからも地域の皆様が安全・安心にして暮らしていける環境づくりに取り組んでまいります」と話していました。

スポ・レク

ボルダリング体験教室

3月11日(土)、南越谷4丁目にあるビーボーンクライミングジムにてボルダリング体験教室が行われました。小学生から大人まで22名の方々が参加されました。

ボルダリングは、壁に大小様々な石(ホールド)がくっついて、このホールドを使って上まで登っていくスポーツです。講師の先生に登り方を教えていただき、始めは初心者コース、



その後はだんだん難しいコースにも挑戦するなど、皆さん楽しんで登っていました。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。

彩の国 21世紀郷土かるた県大会

3月12日(日)、第41回「彩の国21世紀郷土かるた県大会」が4年ぶりに埼玉県立武道館(上尾市)で開催されました。120チームの個人戦のみが行われ、越谷代表の田島君は決勝トーナメント2回戦で敗退、泥谷さんはベスト16で頑張りました。成績は次の通りです。

優勝……川口B
準優勝……熊谷C
3位……人間A



南越谷グラウンド・ゴルフ連盟大会

2月18日(土)、南越谷地区グラウンドゴルフ連盟主催の大会が南越谷小学校校庭で午前9時より開催されました。

参加者は43名、42ホールをマスクをしながらも回り、総合得点で競い多くのホールインワンも出ました。賞品と記念品が用意され成績順に渡されました。



順位	氏名	打数
優勝	中塚 量三	67
2位	清水 俊也	71
3位	猿山 錦子	74



編集後記

マスクの着用義務が解除となり、様々なイベントも再開され、徐々に活気を取り戻し、本来の笑顔に出会えることでしょう。

お知らせ

- 4月16日(日) 地区ビーチボール競技 (西体育館)
- 5月11日(水) コミ協議会
- 5月20日(土) 地区グラウンド・ゴルフ大会
- 5月21日(日) 地区卓球大会 (西体育館)
- 5月27日(土) 花いっぱい運動
- 6月 4日(日) 市ソフトボール大会 (江戸川)
- 6月25日(日) 市ビーチ・卓球大会 (総合体育館)

ボトルキャップ回収報告

期間: H19.12.1~R5.2.18

累計で **11,369,993** 個

ポリオワクチン / 13,338人分
CO2発生削減 / 94,717gでした。

引き続きよろしくお願ひします!

自治会に花苗の配付

2月25日(土)、ゴミ協環境・衛生部会が南越谷地区センター・公民館前で、20自治会に各色のパンジーの花苗を29ポットずつ配付しました。
クリーン活動終了後には、地区センターの花壇にパンジー20ポットを植えました。今年のパンジーの花は大きく、地区センターの花壇が明るく華やかに、利用者の方からは「春ですね」と



この声がかげられました。各自自治会でも環境美化や防犯に役立つことでしょう。

南越谷地区クリーン活動

2月25日(土)、花苗の配付の後、環境・衛生部会とお子さんなど13名で、のぼり旗「街をきれいにしましょう」を掲げ、各自ゴミ袋を手にして新越谷・南越谷駅方面に向かいました。
新越谷駅西口・東口、南越谷駅北口のロータリーの路上や植え込み、JRの広場等の空き缶、瓶、ペットボトル、タバコの吸い殻、傘等を1時間以上かけて収集し、地区センターに持ち帰る際にはゴミ袋がいっぱいになりました。
駅前では、通行する方々に風に飛ばされたゴミ袋を拾っていただき、ご苦労様と声を掛けていただきました。地区センターに戻り、ゴミの仕分け、花植え、打ち合わせ等が行われました。
足に植物のトゲがたくさん付いているのをお子さんが見つけてくれました。植え込みや広場でゴミを拾っている時



に付いたのか、足がハリネズミのようになっていました。風が強かったです。梅、水仙、オオイヌノフグリ等の花が見られ、春の訪れを感じることができました。

環境・衛生部会 花と緑とエコのまち推進事業

環境・衛生部会

環境・衛生部会

越谷サンシティ花植え

越谷市の南越谷にぎわい推進室(越谷サンシティ)の管理を担当する南越谷地区及び蒲生地区「ゴミ協」に越谷サンシティの花植えへの協力依頼がありました。花植えの趣旨は現在の施設に草花を植えて明るいイメージにしていきたいというものでした。
花植えは昨年からは始まり、今年度の最終の第3回目(3月18日)の雨の中、行われました。参加者は南越谷地区「ゴミ協」、蒲生地区「ゴミ協」、お子さん、越谷市役所、イオン、園芸店などから21名。
今回は以前から植えてあるパン



ジーの隙間にムルチコーレ(黄色)とノースポール(白)の花苗を、これまで植えていなかった花壇には各色のビオラの花苗を植えました。

福祉部会

南越谷地域交流グループ(会食サービス)

2月20日(月)、社会福祉協議会主催の広域交流ボランティア活動助成事業に福祉部会が初めて参加し、調理室での調理、多目的ホールでの会場づくりのお手伝いをさせていただきました。参加された70歳以上の方々が美味しそうに召し上がっているのを見て、部会員は皆、素晴らしい事業だと感じました。

4月からは、福祉部会がボランティアとして参加することになりました。コロナ禍でできない事業もありましたが、少しでもお役に立てれば幸いです。



防犯部会

未就学児童「ぬり絵の展示」

地域の幼稚園や保育所から、未就学児童の作品602点が集まりました。ゴミ協各部会にご協力をいただき、地区センターの2階に2月27日(土)～3月10日(金)まで展示しました。
子どもたちが自由な色づかいで、のびのびと作品に向かう姿を思うと温かい気持ちになりました。



出展施設(順不同)

- ・赤山保育所
- ・赤山第二保育所
- ・七左保育所
- ・萩原第二幼稚園
- ・南越谷保育園
- ・越谷わかば幼稚園
- ・わかばの森ナーサリー



帰宅困難者対策訓練

2月25日(土)、新越谷駅・南越谷駅周辺帰宅困難者対策協議会が主催する「帰宅困難者対策訓練」を行いました。この訓練は、首都圏直下地震を想定し、駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合に備えて実施する取り組みです。
東武スカットリーライン新越谷駅から一時滞在施設(南越谷地区センター)までの間で「シエイクアウト」「駅利用者保護訓練」「情報収集・伝達訓練」「避難誘導訓練」「一時滞在施設の開設・受け入れ訓練」「物資支給訓練」が行われ、地域住民など90人余りが参加しました。



南越谷地区二十歳のつどい

1月8日(日)、晴天のもと、令和4年度南越谷地区「二十歳のつどい」が富士中学校にて開催されました。民法改正により成人年齢が18歳に引き下げられました。越谷市は今後も二十歳を迎えた青年の門出を祝う会として実施していく予定です。

この日は、南越谷地区の対象者312名(越谷市全体では3257名)のうち、245名が式典に参加し、旧友や恩師との再会を楽しみました。昨今のコロナ情勢を鑑み、会場内での飲食を自粛したため、催し物の部では抽選会を行いました。
今回の「二十歳のつどい」は、昨年9

月より組織された実行委員会(飯島孝子委員長)により運営されました。二十歳の皆さん、おめでとうございます。



令和4年度 秋季善行表彰

令和4年11月25日(金)、一般社団法人日本善行会が主催する「善行表彰」において、南越谷地区在住の飯島孝子さんが長年にわたる青少年の育成及び指導の功績が認められ、令和4年度秋季善行表彰を受章されました。おめでとうございます(埼玉県で3名受賞)。
※日本善行会の善行表彰とは、青少年、交通安全、社会福祉、人命救助などの種類があり、ボランティアの方々によって行われている様々な善行活動について、その行為を称え表彰されるものです。

